

IoTを利用した管理支援システム「K-DaSS[®]」の 「パワーゲート[®]」向けアプリ・Webを新展開

極東開発工業株式会社(本社:兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長:布原 達也 特装車事業、環境事業、パーキング事業)は、特装車の稼働状況を記録・蓄積するIoT基盤を利用した管理支援システム「K-DaSS (※1)」について、テールゲートリフタ「パワーゲート(G型・CG型 (※2))」ユーザー様向けのアプリおよびWebの展開をスタートいたします。

(※1) K-DaSS : ケーダス (Kyokuto Data Sharing Service) (※2) G型 : 後部格納式 ・ CG型 : 床下格納式

「K-DaSS」は当社独自のIoTシステムで、2019年2月に当社と契約サービスステーションのサービスマン向けスマートフォン用アプリである「サービスツールシステム」をリリースいたしました。

またこれに続く取り組みとして、2020年7月には管理支援スマートフォン用アプリとWebサービスを、ごみ収集車ユーザー様向けにリリースしておりますが、今回、同アプリおよびWebサービスについて、「パワーゲート」ユーザー向けにも新たにリリースを行うものです。

本サービスは、事前のID登録を行っていただくことにより無料でのご利用が可能で、ご登録された「パワーゲート」の「保守情報」・「メンテナンス情報」・「入出力情報」を確認することができます。

これらの情報を活用いただくことで、ユーザー様におけるメンテナンスの合理化とトラブル発生時対応の迅速化を実現します。

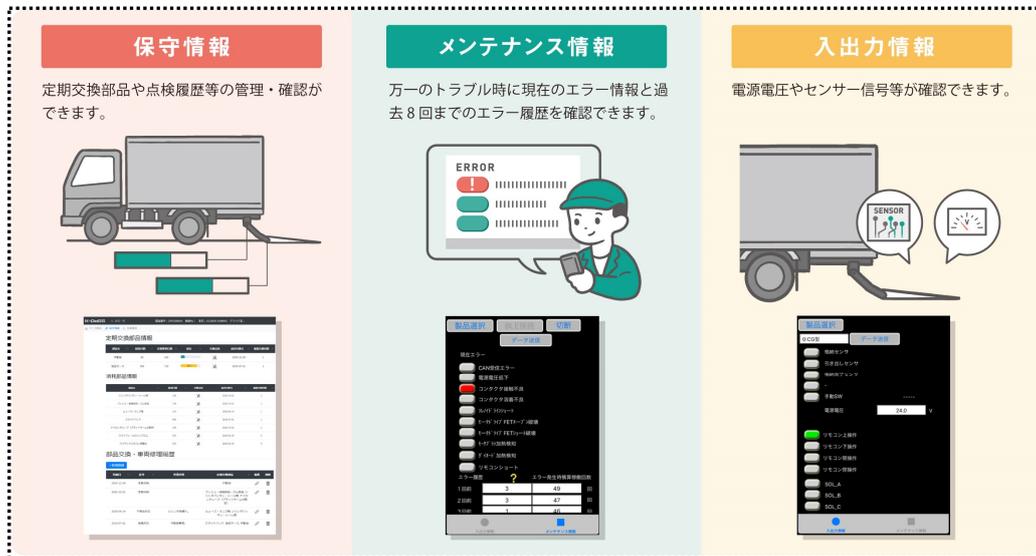
極東開発グループでは、「K-DaSS」の更なる構築および展開を通じ、「つながる特装車(コネクティッドSPV (※3))」の取り組みに注力し、お客様へのより一層の利便性のご提供と共に、更にフレキシブルなサービス体制の強化を図ってまいります。(※3) SPV : Special Purpose Vehicle



「K-DaSS®」アプリ・Webの特徴

1. 作動状況の見える化

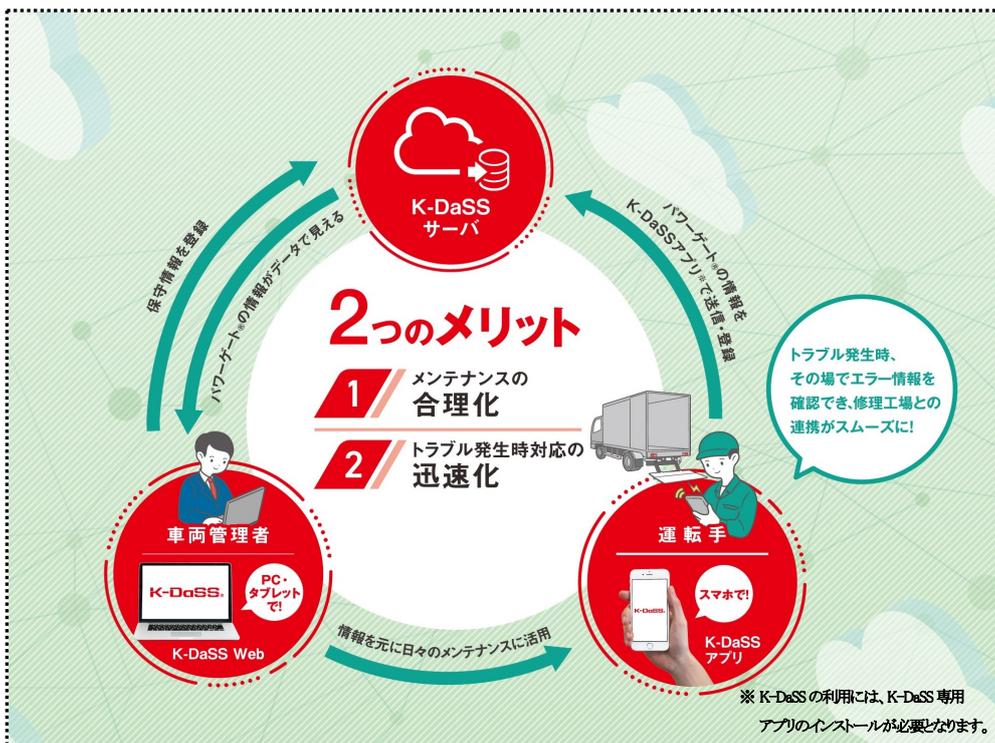
「保守情報」・「メンテナンス情報」・「入出力情報」の3種のデータを確認することができるため、「パワーゲート®」のご使用状況や状態を把握することが可能です。



2. データの活用で実現する2つのメリット

「K-DaSS」で確認できるデータを活用することで、「メンテナンスの合理化」・「トラブル発生時対応の迅速化」の2つのメリットを実現します。

ドライバーの方と管理者の方で情報を共有することにより、適切な活用および維持管理を行っていただけます。また、「パワーゲート」向け独自の機能として ID・PASS の入力が必要なゲストログイン機能を搭載しており、万一の緊急時においても、簡単にご利用いただけます。



「K-DaSS」アプリ・Web イメージ

(注1) K-DaSSシステムのご利用に必要な機器やソフトウェアならびに通信回線等の通信環境はご使用者様にてご用意をお願いいたします。また、本システムご利用によって発生するデータ通信費用はご使用者様のご負担となります。

(注2) K-DaSSシステムは2021年4月以降に出荷される一部改良型(後部突入防止装置(RUP: Rear Underrun Protection)新基準対応型)の「パワーゲート(G型・CG型)」より適用となります。
詳しくは当社営業担当までお問い合わせ下さい。

<広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 総務部 総務課

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号

電話 (0798) 66-1000 F A X (0798) 66-8156

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>